

食文化シンポジウム

スポーツランドみやざき

みやざきの食がカラダとミライを創る

一年を通して、全国からたくさんのスポーツ選手・団体が合宿などで集う「スポーツランドみやざき」は食の宝庫です。
アスリートの競技力向上や県民の健康増進を支える「みやざきの新しい食文化」とは何かをみんなで考え、発信します。

要事前申込

締切 **9/17** (金)

2021.9.23 木・祝

参加費
無 料

会場／メディキット県民文化センター
演劇ホール [宮崎市船塚3丁目210]

開演／13:30 [開場12:30]

第1部

基調講演

競技人生を支えた
「みやざきの食」について

まつだ たけし
松田 丈志氏 [元競泳オリンピックメダリスト]

宮崎県延岡市出身の元競泳オリンピックメダリスト。4歳で地元のスイミングクラブに入会し、特有の練習環境から「ビニールハウス生まれのヒーロー」と称される。2004年アテネ五輪に400m自由形で日本人として40年ぶりに決勝進出。その後も北京・ロンドン・リオと連続で出場し、4つのメダルを獲得した。2016年に現役を引退し、現在はスポーツ団体のアスリート委員を務めるなどスポーツの普及活動を中心に、スポーツジャーナリストとして、スポーツニュース、執筆、講演など幅広く活動している。

当日の様子はYouTubeでも
オンライン視聴可能!
(UMK公式チャンネル)



第2部

パネルディスカッション

スポーツ×食×ヘルスケア

スポーツにおける食の役割や
今後の宮崎の食のあり方について議論します。

コーディネーター
渋谷 健氏 [フィールドフロー株式会社
代表取締役]



パネリスト

松田 丈志氏 [元競泳オリンピックメダリスト]
竹井 倫世氏 [株式会社コンフォートダイナー
取締役副社長]
郡司 行敏氏 [元宮崎県副知事]
野村 勝政氏 [医療法人アクアブライト
野村循環器内科クリニック 院長]
岡田 光氏 [岡田商店・常務取締役]
牧 春菜氏 [株式会社 eat Link 代表]



要事前申込

締切
9/17
(金)

参加希望の方は電話またはインターネットで
お申し込みください。

※第1部・第2部のいずれかのみでの参加はできません。
※申込者多数の場合は抽選となります。

電話

[事務局] テレビ宮崎商事 0985-27-8980
(平日10:00~17:00)

インターネット

テレビ宮崎商事 検索



国文祭・藝文祭
みやざき2020
ホームページ



主催／文化庁、厚生労働省、宮崎県、宮崎県教育委員会、第35回国民文化祭宮崎県実行委員会、
第20回全国障害者芸術・文化祭実行委員会、一般社団法人 宮崎県教職員互助会

お問合せ先／事務局(テレビ宮崎商事内) 0985-27-8980

本催事は、新型コロナウイルスの感染予防対策を講じて実施します。
感染状況によっては、予定しているプログラムを変更する場合がありますので、御了承ください。



スケジュール

- 12:30 開場・受付開始
13:30 第1部 松田 丈志氏基調講演「競技人生を支えた『宮崎の食』について」
14:30 第2部 パネルディスカッション「スポーツ×食×ヘルスケア」
16:00 終了

アクセス

【橋通方面からバス利用】

「文化公園」行き 終点「文化公園」から徒歩1分
「古賀総合病院」または「国富・綾」行き 「文化公園前」から徒歩1分
※メディキット県民文化センターには専用の駐車場はありません、お越しの際は公共交通機関をご利用ください。



渋谷 健氏 [フィールドフロー株式会社 代表取締役]

東海大学を卒業後、アクセンチュア株式会社にてコンサルティングに従事。その後、国内ベンチャー、国内大手企業経営戦略室を経て2014年にフィールド・フロー株式会社設立。「事業に脚本を」をコンセプトにオープン・イノベーション施策を全国展開し、戦略立案からシステム開発や人材育成までを総合的に提供。政策事業、北九州市・宮崎県・長地方創生事業、民間事業にプロの事業プロデューサー/ファシリテーターとして関わる。



郡司 行敏氏 [元宮崎県副知事]

宮崎市出身。1981年に農業技術職として宮崎県庁に入庁後、農水産物ブランド対策監、農政企画課長、南那珂農林振興局長、農政水産部長などを経て2017年4月副知事に就任。2021年3月まで1期4年間務めた。現在は宮崎カーフェリー株式会社代表取締役を務める。県職員時代は、宮崎牛やマンゴー等に代表される「みやざきブランド」牽引者として尽力した。



岡田 光氏 [岡田商店・常務取締役]



嫁ぎ先である創業100年以上の乾いたけ専門問屋「株式会社岡田商店」にて商品開発に携わる。乾いたけの魅力をより具体的に紹介できるよう「だしソムリエ」の資格を取得。乾いたけやだしの食文化をもっと現代の食卓にも取り入れ継承していきたいと活動している。2015年には、各種活動を県から評価され、みやざきブランドアンバサダーに就任。乾いたけをはじめとした宮崎の食材を使ったワークショップやイベントに出演し、宮崎の農産物の魅力を発信している。

竹井 倫世氏 [株式会社コンフォートダイナー 取締役副社長]



株式会社コンフォートダイナーの取締役副社長。宮崎県産食材を使用したメニューをコンセプトとするレストラングループであり、現在は、県内・台湾に9店舗を展開している。フードコーディネーターやフードアナリストなどの資格をもち、季節の食材フェアの実施など、宮崎県産の食材をPRするイベントを企画・実施している。県のブランドアンバサダーや食育ティーチャーも務めるなど様々な分野で活躍している。

野村 勝政氏 [医療法人アクアブライト 野村循環器内科クリニック 院長]

大学を卒業後、救急医療を中心とした研修を受け、その後、心臓カテーテル治療を専門とした循環器救急医療に従事。開業後、循環器疾患を治療する上で、その人の栄養状態を評価することの重要性に気づき、分子整合栄養学(オゾンモレキュラー療法)を診療に取り入れた医療を実践。2018年からスポーツ栄養外来を開設し、アスリートの栄養不足を採血で評価し、競技力の向上もさることながら、病気がケガをしない体づくりを多くのスポーツ選手に伝えている。



牧 春菜氏 [株式会社 eat Link代表]

管理栄養士、日本知的障がい者陸上競技連盟強化スタッフ。“食べる”を通じて輝き続ける人を増やしたいという想いのもと「アスリートサポート」「企業健康サポート」「女性・子どもサポート」を掲げた経営を行っている。個々に合わせた栄養指導を得意とし、1000人以上の指導実績をもつ。現在はJリーガー、パラリンピック陸上選手、プロゴルファーなど、県内外のアスリートの栄養サポートを担当している。



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用や検温など、ご理解とご協力をお願いします。

参加にあたっての留意事項 ~新型コロナウイルス感染拡大予防のために~

1.参加される方は、以下の項目について必ず御協力をお願いします。

- 来場前の体温測定 ● マスク着用 ● 入口に設置した消毒液で手指消毒 ● 整列時の間隔は最低1m空ける ● 対面での会話や大声での会話は避ける

2.以下の場合には参加をご遠慮ください。

- 37.5℃以上の発熱があった場合 ● 喉・咽頭痛などの症状がある場合 ● 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある場合 ● 過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある場合等

3.厚生労働省が新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため開発した接触確認アプリ(COCA)の利用について御協力ください。

4.参加者の氏名・連絡先を記載した名簿を作成し、来場者の感染が判明した場合は、保健所等の公的機関へ名簿の情報提供を行いますのであらかじめご了承ください。